

編集方針

本レポートはいすゞグループのCSR活動に対して、「ステークホルダーの皆様と
いすゞが共に重要な課題であると考えているテーマ」について、皆様にご理解をいた
だくために発行しています。本レポートを通じてステークホルダーの皆様とのコ
ミュニケーションが図られ、いすゞグループのCSR活動がより皆様や社会から期
待されるものに成長できればと願っています。

本年度レポートでは、2016年10月に発行された持続可能性報告書の国際的ガ
イドラインであるGRIスタンダードに対応し、情報開示の見直しを行いました。ま
た、いすゞグループが取り組むべき重要課題を特定し、報告しています。

報告対象の範囲

いすゞ自動車株式会社を中心に、国内・海外のいすゞグループ会社が行う組
みだ活動について、報告しています。

※本文中「いすゞ」とあるのは「いすゞ自動車株式会社」単体を意味しています。
※詳細は有価証券報告書を参照ください。



有価証券報告書

<http://www.isuzu.co.jp/investor/youka/index.html>

報告対象の期間

原則として、2017年4月1日～2018年3月31日までの活動について記載して
います。ただし、お伝えしたい取り組みについては一部この期間外の報告も含ま
れています。

なお、2018年度事業概要や財務情報につきましては「ISUZUホームページ」を
参照ください。

発行情報

2018年10月発行

(前回:2017年8月発行/次回:2019年9月発行予定)

参考にしたガイドライン

GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」

※CSRレポートの内容の質ならびに信頼性・比較可能性向上のため、国際非営利団体であるGRI (Global Reporting Initiative)によって作成された世界統一ガイドライン。

報告期間内に発生した重大な変更

いすゞでは規模、構造または所有形態に関して、報告対象期間中に以下の変更
がありました。



いすゞ、コロンビアで車両用中古エンジン再生事業に進出

http://www.isuzu.co.jp/press/2017/7_3prs.html

報告に関するお問い合わせ

いすゞ自動車株式会社

コーポレートコミュニケーション部

CSR推進グループ

TEL:03-5471-1384